

令和4年度の教育活動等に関する学校評価

教育目標：1)保育内容の充実、2)大学・地域との連携、3)幼稚園運営の強化

九州女子大学附属自由ヶ丘幼稚園

No.	基本目標	〔業務事業〕 具体的施策	今年度の取組に対する自己評価	学校関係者の評価
1	保育内容の充実	〔幼稚園教育の質の向上〕 P D C Aサイクルの確立 全体研修・個人研修の推進 幼小連携の推進	月案・週案を提出し、評価をすることでP D C Aサイクルを確立した。全体研修は姉妹園との合同研修（リモートにて）で特別支援児について事業所からの講師による研修を行った。個人研修は自分の課題に沿ったリモート研修また会場での研修を行った。小学校交流については、コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となり、訪問は行っていないが、小学校との連絡会を電話や直接出向いてで行い一人ひとりの引継ぎをした。	リモートや出向いて等の研修を行い保育の質の向上に努めていた。コロナ禍の中ではあるが、小学校訪問は是非再開して欲しい。
2		〔園の特色を生かした教育課程の編成〕 学年会議の開催 次年度カリキュラムの決定	毎週1回学年会議を行い、前週の評価・次週の計画について話し合い保育計画を立てた。学期末毎に教育課程の見直しをし、訂正・加筆を加え現在の園児の姿に沿ったものに作りなおしていった。年度末には次年度カリキュラムを決定する為に1年分の教育課程の見直しを行う。	会議を重ね計画的なカリキュラムに沿った保育を実践することで、子ども達の成長が伺える。
3	大学・地域との連携	〔学園設置大学との連携の充実〕 体操教室・リトミックの実施 学生との連携の実施 大学教員とのコラボ研究の実施	体操教室・リトミックは毎週1回行った。コロナ禍で回数が減っていた昨年度までとは違いペースも元に戻った。学生との連携では、女子大からボランティアやバイトを雇い保育の手助けとなった。また、共立大学においては地域創造学科から預かり保育に学生を招き、保護者の迎えを待つ園児達に楽しさを与えてもらった。コラボ研究にはいたらなかったが、大学教授による要支援児の観察をしてもらい、補助の学生をつけてもらった。	正課授業が毎週しっかりあった所は良かった。今後見学も再開して欲しい。学生との連携でお姉さんだけでなくお兄さんが来ることによって新しいあそびを経験したことがよかった。
4		〔地域との交流の推進〕 田植え・稲刈りの実施 餅つきの実施 八幡図書館折尾分館との交流 地域内・姉妹園との交流	コロナ禍の為、餅つきは実現していないが、田植え・稲刈りを行う事ができた。また、その後のおにぎりパーティーにまでつながった。八幡図書館折尾分館からは、未就園児教室に出向いてもらい絵本の読み聞かせをしてもらった。季節に沿う絵本を選んでもらい、未就園児教室に絵本の楽しさを伝えてもらった。地域内姉妹園（小規模保育園）が訪問し、幼稚園の体験をした。また、その保育園から入園した園児についての意見交換を行った。	コロナ禍の中いろいろ工夫して行事を行っている。できる範囲でのコミュニケーション作りは大変だったと思う。未就園児教室での地域交流では今後も図書館として幼稚園と関わることを望む。
5	幼稚園運営の強化	〔園児募集・広報の強化〕 HPでの積極的な情報発信 未就園児教室の充実 預かり保育・子育て相談の実施	HPは月に一度の更新を目指し幼稚園の様子を発信してきた。クラス毎の様子も発信もできた。未就園児教室は、コロナ禍で減っていた参加者が徐々に増えてきた。内容は昨年度の反省から見直し、より充実した物になるよう努力した。入園を控え様々な心配事や子どもの発達についての相談を常に受けて来た。また、在園児の保護者からの子育て相談も常に受付特に要支援児については、都度保護者からの聞き取りをしながら関係施設につないできた。	コロナ禍で保護者が幼稚園との関わりが減る中でSNS等で発信し心寄り添う対応をしていた。保護者からの意見や相談等にも時間を割いて迅速に対応していた。
6		〔安全対策の徹底〕 運転員の研修の実施 園児の交通安全教室の実施 戸外活動・災害時の安全対策 遊具の点検・建物の点検 職員に対する危機管理の研修	園児の火災や地震を想定した避難訓練や、不審者対策での防犯訓練を定期的に行った。年長組は小学校登校を見据えドライビングスクールでの交通安全教室を行った。小さい組に関しては防犯訓練と一緒に折尾警察署交通課の方からの交通安全教室を行った。戸外活動では常に安全に気を付けながら何度も人数確認を行いながら取り組んだ。建物の点検は常に行い、不具合があるところがあれば管財施設課を通して業者に点検・修理をもらった。職員に対しての危機管理研修は、他の幼稚園・保育園の危険な事故等を我が身に置き換えた研修をその都度行った。特に今年度はバスの置き去りや虐待について世の中で起こった事故については当園で発生しないように十分に研修した。	園内の遊具は綺麗でしっかりと整備されている。交通安全教室では実際に車を使っでの指導をしていた。バスの乗降時にはきちんと車内の点検を徹底していた。